

# 7月の祭典行事について

熱田神宮宮庁総務課 名古屋市長熱田区神宮1-1-1  
Tel 052(671)4153 Fax 052(681)0538

公式HP



## 高座さんの井戸のぞき

高座御井社祭

7月20日(水)

午前11:00

高座結御子神社

祭典・神事

熱田区高蔵町に鎮座する高座結御子神社の境内末社御井社(みいしゃ)のお祭りで、夏の土用入りの日に執り行われます。

このお社の井戸には、古くから幼児にのぞかせると虫の気が封じられ、夏病みをしないという信仰があり、当日は井戸をのぞいてご神恩を戴こうと、遠近を問わず多くの親子づれで賑わいます。



## 鈴之御前社例祭

7月31日(日)

午後6:00

鈴之御前社

祭典・神事

熱田区伝馬二丁目に鎮座する末社鈴之御前社(れいのみまえしゃ)の例祭で、夏病みを防ぎ疫病や災厄からも護られ健やかな日々を送れるよう祈願する祭典です。

このまつりは夏越(なごし)の祓とも云われ、境内に設けられた高さ2m余りの茅の輪を、祓芦を持って左・右・左と8の字にくぐってお参りをし、邪気を祓い去ります。

○予定を変更する場合には、ホームページ等に掲載します。



## ご神前で日本刀を作製

刀剣鍛錬技術奉納

7月9日(土)~7月11日(月)

本宮拝殿前

行事

毎年恒例となりました、御神前での刀剣鍛錬の技術奉納を行います。本年の奉納刀匠は岡山県の森 光秀氏です。境内には鎚が鋼を叩く「カーン・カーン」という甲高い音が響き渡ります。

日程 7/9: 玉つぶし~折り返し鍛錬~火造り  
7/10: 素延べ~土置き~焼き入れ(日没後)  
7/11: 茎仕立て~銘切り~献納奉告祭

○お問い合わせ先は熱田神宮文化殿までTEL 052-671-0852





## 熱田神宮宝物展

コーナー展示「尾張の名工」

7月1日(金)～7月26日(火)

午前9:00～午後4:30

宝物館

宝物展示

日本刀は我が国が誇る芸術の一つでもあり、当神宮が鎮座する尾張国にも他国から刀工が移住し、多くの刀鍛冶を輩出してきました。コーナー展では、当神宮所蔵刀の中から尾張の刀工によって鍛えられた刀剣、約30口を紹介し、ます。(展示品数 約70点)

主な展示品 【重文】古神宝類 黒漆根古志形鏡台

【県文】法華経安楽行品

【県文】太刀 銘 尾張犬山之住兼武

- 入館料 ・大人500円、小中学生200円  
[両館共通券 大人800円、小人300円]  
・入館は午後4時00分まで  
・団体割引あり。詳しくは文化課 (052-671-0852) まで



## 剣の宝庫 草薙館 刀剣展

「五ヶ伝」

6月29日(水)～7月25日(月)

午前9:00～午後4:30

剣の宝庫 草薙館

刀剣展示

当館は真柄大太刀含め、名刀10数口の他、関連史料の展示、また実際に真剣や真柄大太刀の重さを知ることのできる体験コーナー、映像ブースも兼ね備えております。

主な展示品 【重文】太刀 銘 国友

【重文】短刀 銘 国光/徳治三年 (以下切)

【重文】太刀 銘 長光

【重文】剣 銘 包利

- 入館料 ・大人500円、小中学生200円  
[両館共通券 大人800円、小人300円]  
・入館は午後4時00分まで  
・団体割引あり。詳しくは文化課 (052-671-0852) まで



## 文化講座

『明日へのあゆみー郷土のおまつりをたずねてー』

7月9日(土)

午後2:00～午後4:00

文化殿講堂

教養

【演題】

「尾張津島 天王祭について」

【講師】

津島神社 権禰宜 堀田 正泰 氏

- 聴講無料

